

令和 7 年度 「学校評価アンケート」結果の公表について

春冷の候、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。12月に生徒と保護者の皆様をお願いいたしました、「学校評価アンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。貴重なご意見やご指摘をいただきまして、たいへん感謝しております。保護者の皆様と全校生徒からの評価を謙虚に受け止め、今後、多方面からの改善に心がけ、より良い学校づくりに向けて継続的に努力してまいります。皆様からの自由記述につきましては、教職員で共有し今後の教育活動に活かして参ります。貴重なご意見ありがとうございました。

※「肯定的なご意見」とは、アンケート結果の「そう思う」、「だいたいそう思う」の合計を示します。

<<肯定的なご意見が比較的少なめな項目について>>

【保護者アンケート】

- ・屯田中央中では生徒が学習習慣を身につけるための支援を行っている。
- ・屯田中央中学校の生徒は、誰に対しても心のこもった挨拶をしている。
- ・屯田中央中学校では命の大切さを伝える指導に力を入れている。

【生徒アンケート】

- ・自分は宿題を含め、家庭学習にしっかりと取り組んでいる。
- ・屯田中央中学校は、学校全体としていじめを許さない雰囲気がある。
- ・自分は学校での様子を保護者の方によく話している。

学習に関して、基礎学力の定着と学習規律（学習に向かう態度やルール）の確立のため、今後も継続して、教科内での学習アドバイスや一人一台端末を利用した学習活動など、丁寧に指導を重ねていきます。ご家庭でも「さっぽろっ子『学び』のススメ」の「まほうのかいわ」をもとに、「声掛け」、「学習環境の確保」にご協力をお願いします。

挨拶については、日常に加え、挨拶運動など、「さっぽろっ子自治的な活動」を通して、折に触れその大切さを呼びかけていきます。さらに、命の大切さや、いじめを見逃さない学校作りに向けて、日常の学級活動に加え、道徳の時間や、講演会などを通して考える機会を多くし、学校全体で取り組んでいきます。

いじめ防止への取組は、校内における未然防止、早期発見に向けて、一人一人に目を向けた取組を強化し、保護者の方々や地域の方々との連携を深めていきたいと考えています。

<<肯定的なご意見が比較的多い項目について>>

【保護者アンケート】

- ・お子様の学習に関する評価・評定は適切で分かりやすい。
- ・お子様は学級の当番活動や委員会活動、生徒会活動に意欲的に取り組んでいる。
- ・屯田中央中の情報発信（お便り・HPなど）は分かりやすい。

【生徒アンケート】

- ・道徳の授業など、命の大切さについて学ぶ機会がある。
- ・自分は人と関わるとき、お互いを大切にし、尊重し合えるよう意識している。
- ・先生や学級の人たちはあなたの良いところを認めてくれる。

評価・評定に関しては、今後も日常の授業・教育活動を通し、「わかる・できる・楽しい」授業づくりに基づき指導と評価の一体化に取り組んでいきます。また、生徒の自信や自己肯定感を高める体験的な活動を取り入れていきます。情報発信については、すぐるを今まで以上に活用し、ご家庭との情報共有に努めていきます。道徳の時間では、今年度の重点目標である「向上心、個性の伸長」、「相互理解、寛容」に基づき指導し、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことができるよう努めており、今後も継続していききたいと考えています。また、生活手帳「ミライパスポート」を用いた学級担任とのやりとりや、心の健康観察アプリ「シャボテンログ」の入力情報に基づく見守りや声掛けなど、一人一人に目を向けた教育活動を推進してまいります。

◎ 《ご連絡》～通知表の総合所見について～

- ・学年末にお渡しする通知表について、前年度までは、総合所見（学級担任からのコメント欄）を設けておりましたが、今年度より廃止といたしましたのでご了承ください。